

東京・千代田区にあるブランド資源を活用して地方創生を支援する「一般社団法人むらまち結び」が4月に発足した。千代田区商工業連合会（米倉伸三会長）メンバーの有志からなる法人で、東京都印刷工業組合千代田支部（金子雅明支部長）の数社も参加する。5月19日に開いた東印工組千代田支部定時総会の後、商工連のブランド委員会委員長で、「むらまち結び」理事の山本久喜相談役が説明を行った。

千代田区は、中央省庁

## 資源を活かし地方創生

千代田区有志企業が発足

### 「一般社団法人むらまち結び」



山本相談役

「むらまち結び」では、こうした千代田区やその周辺にある各種ブランド資源を用いて、地方自治体や関連事業者の発展、活性化を図ることが狙い。「千代田区が全国に1700以上ある市町村（むらまち）」

が集まる霞が関、商社・大企業が集まる大手町、丸の内のほか、新聞社、出版社、金融機関も多し。また秋葉原にはサブカルチャー、神保町に書籍、小川町にスポーツ店など魅力あるブランド資源が数多くある。「むらまち結び」の所在地である、飯田橋のギャラリー&スタジオ「Bridgel」(イイブリッジ)で定期的な情報発信の「市」を開催する予定。第1弾として、7月31日にクラフトビールのイベントを行う。各地方の地ビールと食材を使った料理を提供する。続いて

が集まる霞が関、商社・大企業が集まる大手町、丸の内のほか、新聞社、出版社、金融機関も多し。また秋葉原にはサブカルチャー、神保町に書籍、小川町にスポーツ店など魅力あるブランド資源が数多くある。「むらまち結び」の所在地である、飯田橋のギャラリー&スタジオ「Bridgel」(イイブリッジ)で定期的な情報発信の「市」を開催する予定。第1弾として、7月31日にクラフトビールのイベントを行う。各地方の地ビールと食材を使った料理を提供する。続いて

8月28日・29日の日比谷公園丸の内音頭大盆踊り大会、11月初旬の千代田の秋まつりなどにも出展を予定する。「地方創生ブランドディニングアワード」も計画している。各市町村を千代田区内のクリエイターがプロデュースし、参加自治体ごとに優秀賞を表彰。国内外へのシティプロモーションにつなげていく。

山本相談役は「これまで印刷業で培ってきたことを活かして、みなさんが主役になれる」と参加を呼びかけた。